



西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

《 学 校 教 育 目 標 》

—夢がわき 心もはずむ 西小の子—

- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子

宇宙の不思議と美しさを感じて

校 長 石 田 成 夫

夏の到来とともに日差しが強さを増し、蒸し暑さを感じる気温の高い日が増えてまいりました。環境省が発表している暑さ指数も、6月末から「厳重警戒」や「危険」を示す日が増えております。まもなく「熱中症警戒アラート」も発令されるようになりますので、御家庭におかれましても、これらの予報（アラート）に御注意いただき、子どもたちが安全に外出できるよう御配慮ください。

また、夏ならではの学習活動として水泳指導が始まりました。プールでは水しぶきとともに、子どもたちの歓声があがっています。本校はプールが屋上に設置されているという施設上の特性から、地面に熱が逃げづらく、水温が上がるとなかなか冷めないというデメリットもあり、ここ2年間は水温が高くなりすぎて水泳指導を中止するという日がありました。今年度は、ちょうどいい気温と水温で、計画通り水泳指導が進められることを願っています。

6月12日に、4年生の子どもたちと一緒に「さいたま市立青少年宇宙科学館」で星空の学習をしてまいりました。前半のプラネタリウムでは、北斗七星や北極星、様々な星座にまつわる神話などの話を聞かせていただき、後半は、科学館の先生による不思議な科学実験を見せていただきました。今回の実験を担当して下さった先生は西浦和小をご卒業された先輩で、当時の様子について、児童数が2,000人を超えていて校庭にプレハブ教室が建っていたことや、自身が卒業するまでに田島小や沼影小が開校し、そのたびに友だちが学校を移っていったことなどをお話ししてくださいました。



夏になると、天の川や織姫と彦星、夏の大三角など、宇宙や天体に関する話題が多くなりますが、その中でも多くの流星が見られる機会として、8月の「ペルセウス座流星群」は御存じでしょうか。12月の「ふたご座流星群」、1月の「しぶんぎ座流星群」と併せて三大流星群と呼ばれるペルセウス座流星群ですが、今年は8月12日の夜から13日の明け方にかけて極大（流星が最も多く見られる日）を迎える予定です。夏休みやお盆と重なることから自由研究で取り組む子どもも多く、各地で天体観望会が開かれることから知っている方も多いのではないのでしょうか。私がまだ高校生のとき、山奥の牧場の一角を借り、ペルセウス座流星群の観測をしたことがあります。煙が流れるように夜空にたなびく天の川、「火球」と呼ばれる花火のように明るい流星、夜明け直前の青紫色に染まる空に浮かんで見える星々、これらの自然が創り出す幻想的な美しさに感動したことを覚えています。実際に夜空を観察する場合は、子どもたちだけでは安全面に不安がありますので、安全に取り組むことができますよう保護者の皆様の見守りをお願い申し上げます。

7月20日からは、いよいよ夏休みが始まります。何かに挑戦したり、興味のあることを研究したり、友だちや家族とどこかへ出かけたり、様々な過ごし方があるかと思いますが、子どもたちが健康で安全な夏の思い出を作ることができますよう、家庭・地域の皆様の御協力をお願いします。

《学校閉庁日のお知らせ》

8月13日（火）～19日（月）は学校閉庁日となっており、この期間の連絡先は、さいたま市教育委員会事務局管理部教育総務課（電話番号 048-829-1623）となります。連絡可能な時間帯は、平日の午前8時30分から午後5時15分となりますので御承知おきください。